**令和５年度大阪産(もん)スタートアカデミー**

**（いちごアカデミー（南河内地域））　受講生募集要項**

１　大阪産(もん)スタートアカデミーについて

「いつか農家になってみたい」と思っていても、仕事が忙しい、農地がない、農業とつながりがないなどの理由で、なかなか一歩を踏み出せない方も多いと思います。そこで、産地での新たな農業者を育成する品目特化型の研修プログラムを開設します。

いちごの栽培方法や加工などいちごに関する各種分野にわたる座学研修と、地域の農業者が直接教える実習の２本立てによる実践的カリキュラムでいちごの経営技術の習得をめざします。また、修了後は関係機関と連携して可能な限り就農に向けた支援を行います。

南河内地域ではいちご産地が形成されており、近年いちごの新規就農者が増えています。南河内地域で就農を考えている方はぜひお申込みください。

２　いちごアカデミー実施内容

1. いちごアカデミーの概要

　大阪府とJAグループ大阪が実施主体であり、募集等の事務については、NPO法人 Deeppeopleに委託します。

本アカデミーは、大阪府の普及指導員や有識者等による座学研修と農業者のもとでの実践的な栽培実習を行います。

（２）研修期間及び内容

　　① 座学研修

令和５年７月から令和６年３月までの全１１回（別紙）。

原則として、水曜日の１３時３０分～１６時００分を予定しています。

　　　なお、11月の講義のみ土曜日開催を予定しています。

② 栽培実習

農業者のほ場で直接指導を受け、農作業を実習します。アカデミー開講期間（令和５年７月～令和６年３月）に月２～４回程度（水曜日・２時間／回）実施予定です。

　　※①②のほかに、就農に向けた支援を行います（２（６）参照）。上記以外の日程で別途設定しますが、受講生の予定を確認のうえ、実施しますのでご了承ください。

（３）研修場所

① 座学研修　大阪府南河内府民センタービル（住所：富田林市寿町２-６-１）

（近鉄長野線「富田林西口」駅より徒歩３分）

② 栽培実習　河南町・千早赤阪村の農業者のほ場

（４）講師

　① 座学研修 栽培技術や加工などいちごに関する各種のノウハウを持つ専門家、

学識経験者、農業者、大阪府の普及指導員等

　　② 栽培実習 河南町・千早赤阪村でいちごを栽培する農業者

（５）受講料

33,000円（税込）（別途、交通費等の実費負担あり）

（６）就農へ向けた支援

　　　実習を受け入れた農業者及び関係機関の意見を踏まえて、いちご栽培を実践できると判断した受講生に対して、就農計画の作成、農地貸借及び資金利用等について、大阪府及びJAグループ大阪が関係機関と連携して可能な限り支援を行います。

２　受講生の募集内容

1. 募集人員

　５名程度

1. 受講資格

・満18歳以上で原則、全てのカリキュラムに参加できる方。

・アカデミー修了後に、南河内地域内で就農する意志のある方。

　 ・農業経験は問いません。

・原則、農家の後継者及びすでに営農を開始している方は不可とします。

（３）　応募期間

　　令和５年５月１日（月曜日）から令和５年６月１２日（月曜日）まで

（４）　事前説明会の開催

日時　令和５年５月２０日（土曜日）１３時～１４時（予定）

　　 場所　web開催（以下のURLよりお申し込みください）

https://www.pref.osaka.lg.jp/minamikawachinm/m\_index/startacademy.html

（５）　申込内容

　　専用WEBサイト（https://www.deeppeople.jp/osakamon-sa/entry/index.html）から申込みください。

　　入力事項：氏名、年齢、住所、連絡先（電話番号、メールアドレス）、

面接希望日時、希望するアカデミー名、応募理由、知ったきっかけ

　　なお、FAXもしくは郵送での申し込みも可能です。送付先は問い合わせ先をご参照ください。

（６）個人情報の取扱

　　　個人情報については、アカデミー受講生の選考、研修及び就農に際しての連絡調整、その他アカデミーの運営に関する目的以外には使用しません。

なお、就農の支援にあたり必要な場合は、関係機関（就農希望の市町村や農業委員会、（一財）大阪府みどり公社※等）と個人情報を共有する場合がありますので、ご了承ください。

　　※農地を借受け、担い手に転貸する農地中間管理機構に指定された機関

３　受講者の決定

1. 選考方法

申込者には、実施主体（大阪府及びJAグループ大阪）が面接を実施し、下記の審査基準に基づき、審査を行い、受講生を決定します。

1. 面接期日・場所

・申込者には後日、メールで、面接の日程を連絡します。

・面接日は、６月１６日（金）午前及び６月１９日（月）を予定しています。

・面接場所は、大阪府南河内府民センタービルとします。

1. 審査基準

①目標意識（明確な目標を持っているか）

②実現可能性（自己の現状に照らして、具体的な計画を持っているか）

③大阪農業への思い（大阪でどのような農業をしたいか／地域貢献意欲が高いか）

④意欲（新規就農への意欲が高いか）

公平性を期すため、審査結果についての質問には応じかねます。

なお、願書および面接における質疑内容に虚偽があったことが判明した場合、受講を取り消す場合がありますので予めご了承ください。

（４）選考結果通知

　　結果は、６月２７日（火）までにメールで通知します。

（５）　受講料のお支払い

銀行振込にてお支払いください（結果通知時に案内します）。

振込期日：令和５年７月４日（火）

・振込手数料は受講生負担となるほか、お振込みいただいた受講料については、いかなる理由があっても返金には応じかねます。

・期日までにお支払いが無い場合は、受講をお断りする場合があります。

４　研修条件

1. 災害補償

①研修時の事故や負傷については実施主体及び実習受入農業者はその責任を負いません。

②研修期間中の傷害保険への加入及び研修中の災害補償への対応については、受講生自らで実施してください。

1. 修了要件
   1. 研修への出席率が原則９０％以上であること。
   2. 修了の可否は、出席率及び受講態度等を踏まえ総合的に判断します。
2. その他
   1. 座学研修及び実習を妨害する行為があった受講生は、研修への参加中止を指示することがあります。その際、受講料の返金は行いません。
   2. 受講生の故意または重大な過失により受入農業者に損害を与えた場合には、受講生が賠償の責任を負うことになります。
   3. アカデミー期間中の貴重品の管理は受講生自らの責で行ってください。

５　問い合わせ先

NPO法人 Deeppeople

　　　電話番号：06-6447-7791

　　　E-mail：mizoshiri@deeppeople.jp

　　　FAX番号：06-6447-7792

　　　住所：550-0003 大阪市西区京町堀2-5-16 うつぼGIZAビル3階B

　　　時間：平日10:00～17:00

別紙

＜座学研修のスケジュール＞

|  |  |
| --- | --- |
| **日程** | **内容** |
| 令和５年7月15日 | 開講式  ※大阪市内で実施 |
| 7月12日(水) | ・いちご栽培に必要な基礎技術  ・いちごの加工  ・いちごの経営試算  ・いちごの品種紹介  ・新規就農の経験談について  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　など |
| 8月2日(水) |
| 9月6日(水) |
| 10月4日(水) |
| 10月25日(水) |
| 11月18日(土) |
| 12月13日(水) |
| 令和６年1月17日(水) |
| 2月7日(水) |
| ３月6日(水) |

※閉講式は３月中旬に大阪市内で実施

＜栽培実習のスケジュール＞

|  |  |
| --- | --- |
| **日程** | **実習内容** |
| 令和５年7月5日(水) | 農業者との顔合わせ、実習の注意事項等のオリエンテーション |
| 7月19日(水) | 【育苗ほ栽培管理】  　・ポット受け  　・葉かき  　・ランナーカット  　・生育状況の見分け方  【本ぽ栽培管理】  　・かん水  【その他】  　・土壌消毒 |
| 7月26日(水) |
| 8月9日(水) |
| 8月16日(水) |
| 8月23日(水) |
| 8月30日(水) |
| 9月13日(水) | 【育苗ほ栽培管理】  ・カット後管理  【本ぽ栽培管理】  ・定植  ・施肥  ・マルチ張り方法  ・内張り方法  ・換気・保温目安について  ・受粉用ミツバチの管理について  ・生育状況の見分け方  【その他】  ・本ぽハウス建設方法 |
| 9月20日(水) |
| 9月27日(水) |
| 10月11日(水) |
| 10月18日(水) |
| 10月25日(水) |
| 11月1日(水) |
| 11月8日(水) |
| 11月15日(水) |
| 11月22日(水) |
| 11月29日(水) |
| 12月6日(水) | 【育苗ほ栽培管理】  　・更新株の確保方法  【本ぽ栽培管理】  　・収穫方法  　・出荷調整方法  【その他】  　・必要資材  　・販売方法  　・作業スケジュールの立て方  　・経営計画アドバイス |
| 12月20日(水) |
| 令和６年1月10日(水) |
| 1月24日(水) |
| 1月31日(水) |
| 2月14日(水) |
| 2月21日(水) |
| 2月28日(水) |